

番号	件名	主管部課
1	ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社との包括連携協定の締結について	[総合政策部] 政策審議室 共創推進室
2	宇都宮ヤクルト販売株式会社との包括連携協定の締結について	[総合政策部] 政策審議室 共創推進室
3	「うつのみやストロベリーサーモン」のふるさと納税返礼品の登録について	[上下水道局] 経営企画課
4	宇都宮MICEブランドロゴ等を用いたプロモーションの開始について	[魅力創造部] 観光MICE推進課
5	「2025宇都宮シクロクロス」の開催概要について	[魅力創造部] スポーツ都市推進課 スポーツ戦略室

※ 上記件名を左クリックしていただくと、該当ページに遷移できます。
(後日、公表資料を市HPにおいて掲載)

ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社との 包括連携協定の締結について

総合政策部 政策審議室 共創推進室

「ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社」 × 宇都宮市で包括連携協定を締結し、 市内外の「宇都宮ファン」の拡大を目指します。

この度、本市は、地域に根差した情報発信など、長年の実績とノウハウ・高いスキルを有する「ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社」と包括連携協定を締結いたします。

今後は、更なる「宇都宮ファン」の拡大を図るため、「栃ナビ！」の仕組みを活用し、エリア限定の情報発信プラットフォーム「（仮称）宇都宮ファンクラブ」を開設するほか、交流人口の獲得などに連携して取り組みます。



ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社との包括連携協定の締結について

1 ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社との包括連携協定の内容

(1) 相手先

ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社

(2) 主な連携事項

ア 本市への愛着や誇りの醸成に関すること

- ・ 宇都宮市の魅力に係る市民等の情報交換機会の確保
(事業者が独自に「栃ナビ！」サイト内に「(仮称)宇都宮ファンクラブ」を新規立ち上げ)
- ・ 「(仮称)宇都宮ファンクラブ」と連携した本市愉快事業の推進
- ・ 市制130周年を契機としたシビックプライドの醸成
(市内各所の今と昔の「街の景色写真」と併せて市民からの思い出クチコミを掲載)

イ 交流人口の深化・獲得に関すること

交流人口に対する地域資源の効果的な魅力発信及び交流人口の獲得
(MICE参加者等への「宇都宮観光ナビ」等に誘導するQRコードの発行)

ウ 本市の情報発信の強化に関すること

- ・ 「栃ナビ！」を活用した市政情報の効果的・効率的な情報発信
- ・ 市職員の広報スキル, SNS運用能力の向上
(SNSの効果的な投稿手法についてのアドバイス, 意見交換等)

ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社との包括連携協定の締結について

(3) 有効期間

協定締結日から令和10年3月31日まで
以降、連携事項の実績等を確認した上で更新

(4) 締結式

日時等：令和7年12月18日（木）午後3時30分から午後4時00分
市役所3階 特別会議室

出席者：宇都宮市長
ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長 山本 堅嗣宣 氏 ほか

宇都宮ヤクルト販売株式会社との 包括連携協定の締結について

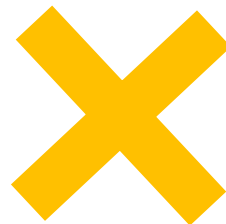
総合政策部 政策審議室 共創推進室

宇都宮ヤクルト販売株式会社との包括連携協定の締結について

「宇都宮ヤクルト販売株式会社」×宇都宮市で包括連携協定を締結し、
心身ともに健康なまちづくりを推進してまいります。

この度、本市は、ヤクルトレディによる長年の訪問活動実績で培った地域とのつながりや、市民の健康増進に向けたノウハウ・資源を有する「宇都宮ヤクルト販売株式会社」と包括連携協定を締結いたします。

今後は、健康増進，安全・安心，子育て・教育，女性活躍推進，スポーツのまちづくりなどの，多岐にわたる分野において連携して取り組みます。



宇都宮ヤクルト販売株式会社との包括連携協定の締結について

1 宇都宮ヤクルト販売株式会社との包括連携協定の内容

(1) 相手先

宇都宮ヤクルト販売株式会社

(2) 主な連携事項

ア 健康増進に関すること

- ・ 出前教室の開催や健康測定車（とち魔女GO）を活用した健康測定会の実施による健康意識の向上に向けた連携
- ・ 「ヤクルトランニング教室」や「はるきん」をはじめとしたイベントの開催による健康増進に向けた連携

イ 安全・安心に関すること

誰もが地域社会の一員として安心して暮らせる地域づくりの推進に向けた連携
（ヤクルトレディの訪問時に、孤立死や特殊詐欺被害の防止に向けた見守りやチラシの配布）

ウ 子育て・教育に関すること

サードプレイスへの支援をはじめとした、子どもたちが安心して過ごせる居場所への支援に関する連携
（子ども食堂などの「宮っこの居場所」に対する乳飲料の寄付）

宇都宮ヤクルト販売株式会社との包括連携協定の締結について

(2) 主な連携事項（続き）

エ 女性活躍推進に関すること

- ・ 仕事と育児の両立支援による働きやすい環境づくりや，女性の積極的な登用に関する連携
- ・ 女性活躍に係るネットワークへの参画やイベントへの出展等による，企業間のネットワークづくりに関する連携

オ スポーツのまちづくりに関すること

市のスポーツイベントへの支援や，来場者への乳飲料の提供によるサポートなど，スポーツ振興に関する連携

(3) 有効期間

協定締結日から令和10年3月31日まで
以降，連携事項の実績等を確認した上で更新

(4) 締結式

日時等：令和7年12月23日（火）午前11時30分から正午
市役所3階 特別会議室

出席者：宇都宮市長

宇都宮ヤクルト販売株式会社 代表取締役社長 柴田 恵造 氏 ほか

「うつのみやストロベリーサーモン」の ふるさと納税返礼品の登録について

上下水道局 経営企画課

宇都宮市のまちづくりへの応援をお待ちしています！ 希少な「うつのみやストロベリーサーモン」を返礼品に登録！！

本市では、水質の良さをPRし宇都宮のおいしい水道水を広く知ってもらうため、モンドセレクション金賞を受賞した「おいしい水うつのみや 泉水」の原水を使用して、白沢浄水場で「うつのみやストロベリーサーモン」※を養殖しています。

地域ブランドとして市外の方々にPRし、本市の魅力を感じていただくため、この度、「うつのみやストロベリーサーモン」の刺身を数量限定でふるさと納税返礼品に登録します。この機会にぜひご賞味ください。

※ 年間を通して水温が一定な良質な地下水で育て、本市のいちごを添加した餌を与えた栃木県のブランド魚であるヤシオマス



「うつのみやストロベリーサーモン」のふるさと納税返礼品の登録について

1 登録開始日時

令和7年11月28日～

2 寄付の申込方法等

ふるさと納税ポータルサイト（楽天ふるさと納税）



▲寄付申込はこちら

3 返礼品の内容・寄付金額

「うつのみやストロベリーサーモン」の刺身（冷凍・生食用）

容量	寄付金額	返礼品数
400g・1パック	19,000円	4
500g・1パック	23,000円	4
700g・1パック	31,000円	2



4 「うつのみやストロベリーサーモン」の特徴

- ・ 栃木県のブランド魚であるヤシオマスであり産卵期がないため肉質が劣化せず年間を通して高品質
- ・ モンドセレクション金賞を受賞した泉水の原水（地下水）で養殖しており，川魚特有の臭みなし
- ・ 健康に良いとされているビタミンCとポリフェノールを含む本市のいちごを添加した餌を使用

5 その他

令和8年度以降は，更に返礼品数を増やしていく予定

宇都宮M I C Eブランドロゴ等を用いた プロモーションの開始について

魅力創造部 観光M I C E推進課

宇都宮MICEブランドロゴ等を用いたプロモーションの開始について

本市MICEブランドロゴ等を活用したプロモーションを開始！

MICE開催都市としての宇都宮市を国内外にPRするとともに、市内におけるMICE歓迎の機運を醸成するため、宇都宮観光コンベンション協会において、本市のMICEブランドタグラインとMICEブランドロゴを作成いたしました。

本年12月から、学会等の主催者に提供する各種プロモーション資料への掲載や、市内のMICE誘致・歓迎において主催者や事業者の皆様にご利用いただくことなどにより、本市のMICE誘致や歓迎における統一的なブランドとして活用し、オール宇都宮でMICE開催都市としての地位を確立してまいります。

MICEブランドタグラインとは

MICE開催地のコンセプトや理念を示し、その都市が持つ地域特性やどのようなサービスを提供しているかを分かりやすく端的に伝えるフレーズであり、国内外のMICE関係者にプロモーションする際に効果的であることから、多くのMICE先進都市がタグラインを作成している。

MICEブランドタグラインとブランドロゴ

Shedding new LIGHT on the road ahead
～ 未来へ，新たな「光」を。～



UTSUNOMIYA JAPAN

Shedding new LIGHT on the road ahead

宇都宮M I C Eブランドタグラインのコンセプトについて

M I C E開催地としてのブランディング強化を図るため、都市の理念や地域の特性を分かりやすく端的に伝えられるよう、二荒山神社を中心に栄えてきた本市の成り立ちを表現するとともに、M I C E参加者等に対して、ライトライン新設などの果敢に挑戦し続ける本市の姿を知ってもらうことで、その感性と知性を刺激し、新しい発見や発想を導き出すことを訴求できる内容とした。

Shedding new LIGHT on the road ahead ～ 未来へ、新たな「光」を。～

※英文直訳：前途に新たな光を照らす

◆ コンセプト

- 古くから武将たちの聖地であった宇都宮二荒山神社を中心に栄えてきた宇都宮市は、江戸時代に整備された五街道のうち2つの街道が交差し、江戸から日光東照宮や東北地方へ向かう交通の要衝として発展し続けてきた都市です。
- 宇都宮市は国内最大級の内陸型工業団地を有し、グローバル企業の研究開発（R & D）拠点が集積するとともに、近年では、ゼロカーボントransポートである次世代型路面電車「ライトライン」を、全国で初めて全線新設で実現させるなど、未来へ向けた持続可能なまちづくりに挑戦しています。
- 市民、企業、行政などが連携し、総力を挙げて果敢に挑み続ける宇都宮市でのM I C Eは、新たな発想（インスピレーション）を創造し、あなたの行く手を明るく照らします。

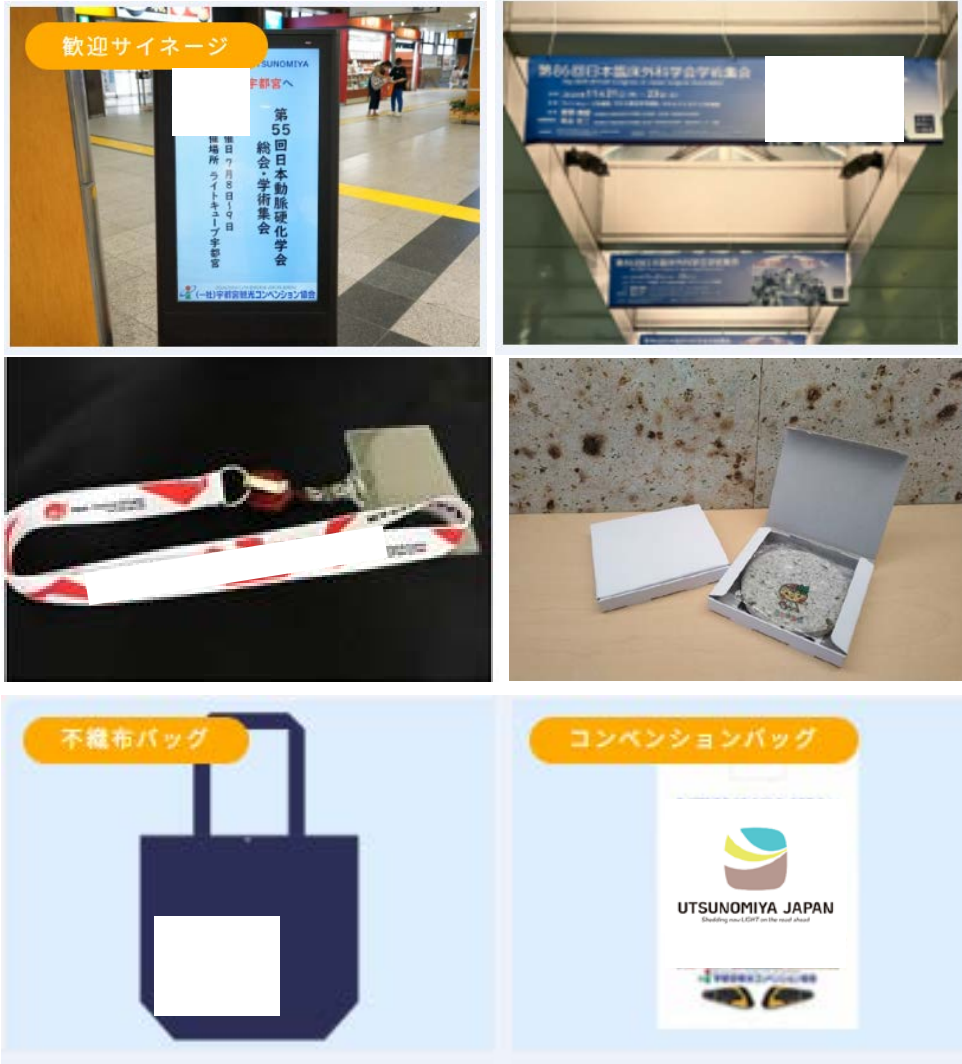
宇都宮MICEブランドロゴ等を用いたプロモーションの開始について

宇都宮MICEブランドロゴについて



- 2本の街道と、それに並行する黄色い光を、「U」の形を意識しながら、未来へと向かう様子を表現
- 下のモカブラウンで歴史や暖かみを、上の水色ではどこまでも続く空や未来を表現

MICEの誘致や歓迎の際に使用する各種PRグッズに掲載する等により、MICE都市としてのブランディングをより一層推進します。



「2025宇都宮シクロクロス」の 開催概要について

魅力創造部 スポーツ都市推進課 スポーツ戦略室

国内トップレベルの選手が宇都宮に集結！ UCI公認の「2025宇都宮シクロクロス」を開催します！

UCI（国際自転車競技連合）が公認する国内最高峰の自転車オフロードレース「2025宇都宮シクロクロス」を12月6日（土），7日（日）の日程で開催します。

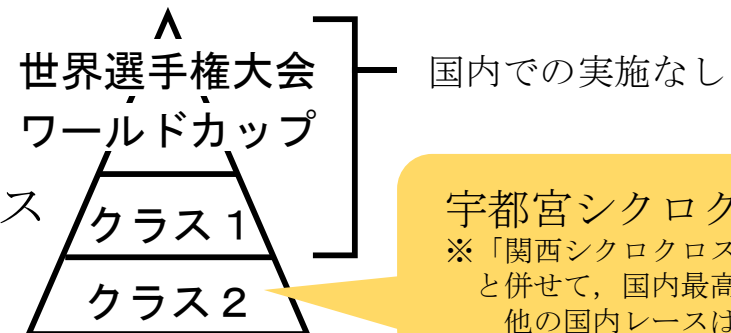
国内トップレベルの選手によるハイレベルなレースに加え，様々なサイクルスポーツイベントを展開することにより，「自転車のまち宇都宮」を推進し，交流人口の増加や地域の活性化を図ります。

1 開催概要

- (1) 期日 令和7年12月6日（土），7日（日）
- (2) 主催 宇都宮サイクルスポーツ推進委員会
- (3) 主管 JCF（公益財団法人日本自転車競技連盟）
栃木県自転車競技連盟
- (4) 会場 道の駅うつのみや ろまんちっく村内特設コース



【参考】UCI公認レースについて



宇都宮シクロクロスが登録
※「関西シクロクロス琵琶湖グランプリ」
と併せて，国内最高峰のレース
他の国内レースはUCI公認ではない

「2025宇都宮シクロクロス」の開催概要について

2 大会日程（予定）

12月6日(土)	内容	定員
7:15～8:15	オフィシャルトレーニング	—
8:30～9:30	エンデューロ(耐久レース)	30チーム
10:00～10:30	男子マスタース55-59/	40名
	男子マスタース60-64,	20名
	男子マスタース65-69,	20名
	男子マスタース70+	20名
11:00～11:30	男子マスタース35-39,	30名
	男子マスタース40-44/	30名
	男子マスタース45-49,	30名
	男子マスタース50-54	40名
11:30～12:30	オフィシャルトレーニング	—
12:45～13:25	【UCI】男子ジュニア/	30名
	男子U15,	30名
	男子U17	30名
13:50～14:40	【UCI】女子エリート	80名
15:00～16:00	【UCI】男子エリート	80名

12月7日(日)	内容	定員
7:15～8:15	オフィシャルトレーニング	—
8:25～8:40	カテゴリーキッズ1/2/3	各20名
9:00～9:30	男子エリート3/	40名
	男子エリート4	80名
9:50～10:30	男子エリート2	60名
10:50～11:20	女子マスタース/	30名
	女子U17,	30名
	女子U15	30名
	女子エリート2+3	30名
11:30～12:15	【UCI】男子ジュニア	30名
12:40～13:30	【UCI】女子エリート	80名
14:00～15:00	【UCI】男子エリート	80名

※表彰式は各競技終了後直ちに行う。

※太字：国際自転車競技連盟（UCI）公認レース（クラス2）19

3 今大会の主な取組

(1) 国内トップレベルの選手によるハイレベルなレースの実施

国内最高峰のシクロクロスレースとして、国内トップレベルの選手が多数出場するハイレベルなレースを実施する。

① 全日本選手権 1 週間前の開催時期を活かした国内トップレベルの選手の多数出場

〈活躍が期待される選手〉

- 織田 聖 (2022-2023, 2023-2024, 2024-2025シーズン全日本選手権優勝, 弱虫ペダルサイクリングチーム)
- 沢田 時 (2020-2021シーズン全日本選手権優勝, Astemo宇都宮ブリッツェン所属)
- 小坂 光 (2021-2022シーズン全日本選手権優勝, 宇都宮Lux所属)

開催日程		内容
12月	6日(土) 7日(日)	2025宇都宮シクロクロス
12月	13日(土) 14日(日)	第31回全日本選手権 (大阪府貝塚市)

全日本選手権に向けて
コンディションを高める
選手の多数出場が見込まれる



〈織田 聖 選手〉



〈沢田 時 選手〉



〈小坂 光 選手〉

② JCFと連携した安全かつ円滑なレース運営

- 安全なコース設営と立哨員の適正配置

3 今大会の主な取組

(2) 多くの方々がサイクルスポーツに親しめる取組の充実

① 子どもから大人まで幅広い世代を対象とした様々なサイクルスポーツイベントの実施

【大会前】

▶ マウンテンバイクライディングスクールの実施

- ・ 日程：11月16日（日）9：00～16：00
- ・ 実施主体：栃木県マウンテンバイク協会，サイクルスポーツマネジメント株式会社
- ・ 場所：ろまんちっく村
- ・ 対象：キッズビギナースクール・・・補助輪なしでマウンテンバイクに乗れる子ども（初心者・初級者）

ろまんちっく村周辺探索ツアー・・・マウンテンバイクのスキルアップしたい中学生以上の方（初・中級者）

- ・ 参加者：18名



▲ろまんちっく村でのマウンテンバイクライディングスクールの様子

3 今大会の主な取組

(2) 多くの方々がサイクルスポーツに親しめる取組の充実

① 子どもから大人まで幅広い世代を対象とした様々なサイクルスポーツイベントの実施

【大会当日】

- ▶ マウンテンバイク体験会
 - ・ 日程：12月6日（土），7日（日）
 - ・ 実施主体：栃木県マウンテンバイク協会
 - ・ 場所：にぎわい広場
- ▶ キックバイクレース
 - ・ 日程：12月6日（土）10：00～
 - ・ 実施主体：とちキッズCUP実行委員会
 - ・ 場所：第3駐車場内特設コース
 - ・ 対象：2～6歳男女
 - ・ 定員：120名



▲マウンテンバイク体験会



▲キックバイクレース

② 大会コースを活用した一般参加者対象のエンデューロ※の開催

- ・ 日程：12月6日（土）8：30～9：30
- ・ 対象：中学生以上の男女，2名～4名でチームを編成して参加
- ・ 定員：30チーム



※エンデューロ…決められた時間での周回数を競う，耐久レース

3 今大会の主な取組

(3) 認知度向上による集客促進の取組の展開

多くの方々にシクロクロスを知ってもらい、会場でシクロクロスの魅力を体感し、ファンになってもらえるよう集客促進の取組を展開する。

① 市内のデジタルサイネージなどあらゆる媒体を活用した情報発信

▶ デジタルサイネージの活用

- ・ 発信箇所数：3か所（JR宇都宮駅東口交流広場、西口風除室（2ヶ所））

【参考】 宇都宮ジャパンカップの活用

- ・ 大会公式ホームページでの情報発信
- ・ シクロクロスの国内トップ選手によるステージPR

② WEB広告を活用したデジタルマーケティングの実施

- ▶ Yahoo!ディスプレイ広告及びInstagram・Facebook広告の活用
 - ・ 期間：11月12日（水）～11月21日（金）



▲宇都宮駅東口のデジタルサイネージ

3 今大会の主な取組

③ ろまんちっく村をはじめとした北西部地域内における同時開催イベントとの相互連携

- ▶ 新里ねぎまつり
 - ・ 日程：12月6日（土），7日（日）
 - ・ 会場：ろまんちっく村あおぞら館前
- ▶ 大谷クリスマスマーケット
 - ・ 日程：12月6日（土），7日（日）
 - ・ 会場：大谷景観公園



▲新里ねぎまつり



▲大谷クリスマスマーケット

◎ 上記イベントにおいて、会場内へのポスターの掲出や、会場アナウンスでのPRなどを実施

④ 地元食材を活かした「食」を楽しめるエリアや、シクロクロスの雰囲気にあった アウトドア関連ブースの設置

- ▶ ご当地鍋ブース
- ▶ 焚火台体験スペース

◎ いずれも12月6日（土），7日（日）の両日
会場内で実施



▲ご当地鍋ブース



▲焚火台体験スペース